

HC-M100BT



付属品

クリップ×1、ポーチ×1、マイクロUSB充電ケーブル(充電用)、
取扱説明書/保証書(本書)×1

このたびは当社製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。本書には、使用方法や、取り扱い上の注意などが記載されています。製品を使用する前に必ず本書をよくお読みください。本書はいつでも参照できるように保管しておいてください。

安全にお使いいただくために

本製品を安全にご使用いただくために、ここに記載されている警告・注意事項を必ずお読みになり内容をよく理解された上でご使用ください。ここに記載の警告・注意事項を守らない場合、お客さまや第三者の方々への危害(負傷・障害・死亡)、財産への損害(故障・破損・破壊・損失)を与えたり、その原因となる可能性があります。本来の用途以外、本書に記載以外の方法での使用は絶対に行わないでください。

警告・注意

- 本製品を使用することによって生じた使用機器の故障・トラブル、およびデータの消失・破損等に関しましては弊社は一切の責任を負いかねます。
- 自動車やバイク、自転車など、乗り物の運転中には絶対に本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 歩行中は、周囲の交通や状況に十分ご注意ください。特に駅のホーム、道路や工事現場など、周囲の音を確認しづらい危険な場所では本製品を使用しないでください。
- 本製品の分解・改造・修理を行わないでください。
- 小さなお子さまが本製品を使用する際には取り扱い方法、警告・注意事項を理解している大人の方が監視・指導している状態で行ってください。
- 耳を刺激するような大音量で長時間使用されますと聴力に悪影響を及ぼすことがありますので、適切な音量でご使用されるようご注意ください。
- はじめてから音量をあげすぎないようにご注意ください。
- 着信音量をあげすぎないようにご注意ください。
- 本製品が触れる部分の肌に異常を感じた場合は直ちに使用を中止してください。そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因となる可能性があります。
- 落としたり、強い衝撃を加えないでください。
- 本製品は防滴仕様ではありません。
- 本製品を次のような場所で使用・保管しないでください。強い磁気が発生する場所。静電気、電氣的ノイズが発生する場所。結露する場所。漏電または漏水の危険がある場所。高温多湿の場所。直射日光の当たる場所。火気の周辺、または熱気のかもる場所。ホコリの多い場所。
- お手入れには乾いた柔らかい布を使用してください。なお、シンナーやベンジンなどの有機溶剤類や化学雑巾は使用しないでください。

- 付属のクリップを誤って飲み込まないように、幼児の手の届かない所に保管してください。
- 本製品は2.4GHz帯を使用する電波式のワイヤレスイヤホンです。航空機内でのワイヤレス機器の使用につきましては、ご搭乗になられる航空会社にご確認ください。
- ペースメーカーなどの医療機器医療用電子機器に影響を及ぼす場合がありますので、病院など電波使用が禁止されている場所では使用しないでください。
- 本製品は、各国の電波法の適合または認証を取得している国でのみ使用できます。販売国以外では使用できません。
- ご使用の際は、接続機器の取扱説明書の指示に従ってください。本製品は、携帯電話やパソコンなどと無線通信使用が可能ですが、接続先の機器によって設定方法や注意事項が異なります。
- 過熱の原因になりますので布団や、枕などの寝具で覆われている状態で使用しないでください。
- 充電が完了した状態のまま放置しないでください。
- 一般ごみ(不燃ごみ)と一緒に廃棄しないでください。

バッテリー取り扱い上の注意

本製品内蔵のリチウムイオンポリマーバッテリーの取り扱いは、必ず本書に記載の方法・条件で行ってください。誤った方法で使用した場合の本製品やミュージックプレイヤー及び携帯電話、スマートフォン、接続した機器の破損・損傷・故障や事故・損害に関しましては、弊社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。また、交換はできません。

- 絶対に本製品を分解してバッテリーを取り出したり、改造をしないでください。万一本製品を分解した場合は、絶対に本製品を使用しないでください。また、バッテリーを取り出した場合には、本製品、他の用途を問わず、絶対にそのバッテリーを使用しないでください。
- 本製品を火気にさらしたり、水や海水に浸さないでください。
- 本製品を電磁調理器(IH調理器)の上に置いたり、電子レンジや高压容器に入れしないでください。
- 本製品の外傷、変形が著しい場合は使用しないでください。
- 本製品の使用・充電・保管時に、異臭や発熱・変色・変形等の異常を感じた場合には、直ちに使用・充電をやめてください。
- 付属のマイクロUSB充電ケーブル以外で充電しないでください。

Bluetooth機器について

- 本製品は、電波法に基づく認証を受けています。(小電力データ通信システムの無線設備)よって、本製品を使用する際に無線局の免許は必要ありませんが、下記の事項を行うと法律に罰せられる場合があります。
- 本製品に添付されている証明ラベルをはがすこと。
- 本製品を分解・改造すること。

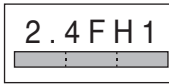
周波数について

本製品は2.4GHz帯の2.4000GHz～2.4835GHzまで使用可能ですが、他の無線機器も同じ周波数を使用している場合があります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してください。

本製品の使用上の注意事項

本製品の周波数帯(2.4GHz帯)では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている免許を要する移動体識別用構内無線局、および免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局、他の同種無線局等(以下(他の無線局)と略す)が運用されています。

- 1.本製品を使用する前に、他の無線局が近くで運用されていないことを確認してください。
- 2.本製品と他の無線局との間に電波干渉が発生した場合には、本製品の使用場所を変えるか、機器の運用を停止してください。



この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式として、FH-SS変調方式を採用し、干渉距離は10mです。

製品仕様

【通信方式】	Bluetooth標準規格 Ver4.1
【出力】	Bluetooth標準規格 Power Class 2
【最大通信距離】	見通し距離 約10m ※最大通信距離は目安です。周囲環境により通信可能距離が変わる場合があります。
【対応Bluetoothプロファイル】	A2DP,AVRCP,HFP,HSP
【コンテンツ保護方式】	SCMS-T
【対応コーデック】	SBC,AAC,Qualcomm aptX™
【電池持続時間】	連続再生時間：最大9時間 連続待ち受け：最大180時間
【充電時間】	約2時間
【コネクタ】	MMCXコネクタ

対応機種

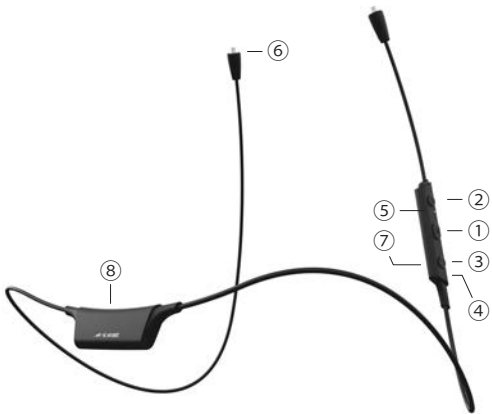
Bluetooth対応の機器

(iPhone、iPod touch、WALKMAN、スマートフォン、携帯電話、パソコン、タブレット、各種ミュージックプレイヤー等)
※各プロファイルが対応していること。

*一般に、記載されている製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。*本書の文中では™、®、および©マークを表示しておりません。*本書で使用されているイラストは、説明のための便宜上、厳密ではないことがあります。*本書の著作権はラディウス株式会社に属します。当社に許可なく本書の一部、もしくは全部を複写、複製、改変、もしくは転載することを禁じます。*本書に記載されている内容に従うことにより生じる結果について、弊社はいかなる責任も負いません。*本書の内容に不明な点、誤り、もしくは記載もれなどがある場合は、本製品をご購入いただいた販売店、もしくは当社サポートセンターまでお問い合わせください。*本書の内容は改良のため予告なく変更することがあります。*本製品の仕様、および外観は改良のため予告なく変更することがあります。*Bluetoothワードマークとロゴは、Bluetooth SIG,Inc.の所有であり、ラディウス株式会社はライセンスに基づきこのマークを使用しています。*Qualcomm aptXはQualcomm Technologies International, Ltd.の商標です。*Qualcommは米国および他の国々で登録された、Qualcomm Incorporatedの登録商標です。*aptXは米国および他の国々で登録された、Qualcomm Technologies International, Ltd.の登録商標です。*iPhone、iPod、iPod touchは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。商標「iPhone」はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。*「WALKMAN」、「ウォークマン」およびそのロゴはソニー株式会社の日本国およびのほかの国における登録商標、商標です。

WRRNTYJP1M004

各部の名称



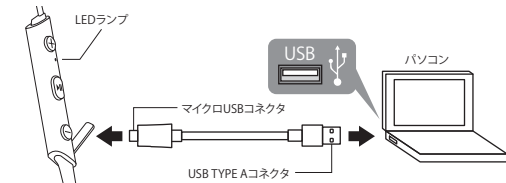
- ①(電源 ON/OFF) 再生/一時停止ボタン
- ②音量調節 (+) ボタン
- ③音量調節 (-) ボタン
- ④充電コネクタ (充電カバー付)
- ⑤LED ランプ
- ⑥MMCX コネクタ
- ⑦マイク (リモコンの裏側)
- ⑧バッテリーボックス

充電する

バッテリー残量が少ない場合はLEDが赤色に点滅します。製品本体を充電してください。

濡れた状態で充電、または、使用しないでください。
濡れた状態で充電、使用すると故障の原因になります。
必ず乾いた布でふき、乾燥した状態でご使用ください。

- ①本製品にマイクロUSB充電ケーブルを接続する。
付属のマイクロUSB充電ケーブルのマイクロUSBコネクタを、製品本体の充電コネクタに接続します。
- ②パソコンにマイクロUSB充電ケーブルを接続する。
付属のマイクロUSB充電ケーブルのUSB TYPE Aコネクタを、パソコンのUSBポートに接続します。
充電中はLEDランプが赤に点灯します。
- ③LEDランプが青色に点灯したら充電完了。
充電時間は約2時間※充電時間は接続するUSBポートの出力によって異なります。



※充電にUSB ACアダプターをご使用の場合は、別売のRK-ADA02をご使用ください。
充電には付属のマイクロUSB充電ケーブルを使用してください。
長期間使用しない場合はバッテリーの自己放電による劣化を防ぐため数か月一度を目安に充電してください。
USBコネクタは真っ直ぐに接続・脱着してください。無理な力を加えると変形・損傷してショートによる発熱、焼損の原因となります。

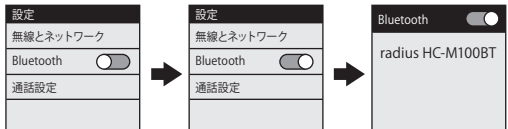
ペアリングして接続する(機器への初期登録)

- ①本製品をペアリングモードにする。
本製品の電源がオフの状態から(電源ON/OFF)再生/一時停止ボタンを約3秒以上長押しして、ペアリングモードにします。LEDランプが赤と青交互に点滅し、ペアリングモードになります。

電源がオフの状態から
(電源ON/OFF)再生/一時停止ボタンを約3秒以上長押し

【ペアリングモード】
LEDランプが赤と青に 交互に点滅

- ②接続先機器のBluetooth設定から
本製品(radius HC-M100BT)を検索、登録する。
ペアリングしたい機器から、本製品を検索します。検索方法はご使用の機器によって異なります。



【設定】→【Bluetooth】 Bluetoothをオンにする radius HC-M100BTをタッチ
上記操作は一例です。接続先機器側の操作については、お手持ちの機器の取扱説明書をお読みください。

- ③ペアリング完了
本製品のLEDランプが青に約7秒ごとに1回点滅

別の機器に接続したい場合は、最後に接続した機器のBluetooth接続を切る必要があります。

- ・別の機器と接続してしまった場合は、その機器のBluetooth接続を切って、もう一度やり直してください。
- ・ペアリングする機器によっては、機器側で「radius HC-M100BTからの通信を許可する操作」が必要です。
- ・LEDランプが約5秒ごとに青に2回点滅を繰り返している場合は、接続がされていません。再度ペアリングを試みてください。
- ・バスキーの入力を促すメッセージが表示された場合は、「0000」と入力してください。

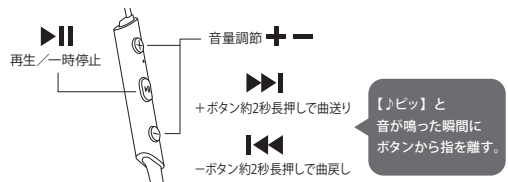
操作方法

- ①電源をオンにする。
電源がオフの状態では本製品の(電源ON/OFF)再生/一時停止ボタンを約3秒長押しすると、LEDランプが青色に点滅し、電源がオンになります。すでにペアリング済みの機器が近くにある場合、自動的に再接続されます。正常に接続されると、青色で約7秒ごとに1回点滅に変わり、使用可能となります。
(接続先の機器がBluetoothがオンになっている必要があります。)
- ②電源をオフにする。
電源がオンの状態から(電源ON/OFF)再生/一時停止ボタンを約3秒長押しすると、LEDランプが赤色に点灯した後、消灯し電源がオフになります。

接続先機器との通信が途切れ接続が解除されると、節電モードに自動移行します。節電モードのまま再接続がされない場合、数分で自動的に電源がオフになります。

音楽を聴く

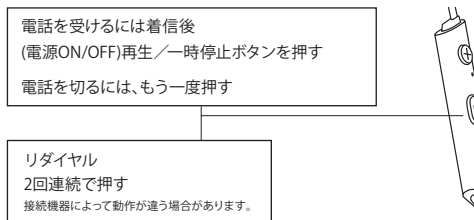
対応するプロファイル:A2DP, AVRCP



接続機器によってできる機能が異なります。上記のボタン操作しても異なる動作をしたり、動作しない場合があります。
本製品は、SBC, AAC, aptXのコーデックでのBluetooth伝送に対応しています。接続機器が送信するコーデックに合わせて自動で選択され、接続されます。

電話をかける/電話を受ける

電話をかけるにはスマートフォンや携帯電話から発信してください。



音楽を聞いている時に着信があった場合も同じ操作です。通話中は音楽が停止し、通話が終わると自動的に再開します。
※接続機器によって音楽が自動で再開されない場合があります。
※通話時の音量と音楽再生時の音量は別々に調整されます。

Siri、音声検索の起動



接続機器によってできる機能が異なります。上記のボタン操作しても異なる動作をしたり、動作しない場合があります。

クリップの装着について



- ①クリップをバッテリーケース【radiusコネクタ】面に装着し、襟元にバッテリーケースを装着することができます。
- ②クリップが襟の内側になるよう、襟元に装着します。

イヤホンの装着について

- ①ケーブルの取り付けかた
ケーブルを取りつけるときは、ヘッドホン本体とケーブルのL(左側)、R(右側)表示が同じであることを確認し、カチッと音がするまでまっすぐに差し込んでください。
- ②ケーブルのはずしかた
ヘッドホン本体とケーブルは、できるだけ接続部分の近くをつかみ、まっすぐ引き抜いてください。
※ケーブルをはずすとき、斜めに引っ張らないでください。破損の原因となります。

適応機種確認



マルチポイントの設定方法

マルチポイントとは1台のBluetoothイヤホンで、2台のスマートフォンの待ち受けを行うことができる機能です。



- 【STEP 1】1台目のスマートフォンとペアリング
①HC-M100BTを電源オフの状態から(電源ON/OFF)再生/一時停止ボタンを長押しし、ペアリングモードにします。
②スマートフォンから「radius HC-M100BT」を検索します。
③検索された「radius HC-M100BT」を選択し、機器の登録を行います。
④ペアリングが完了したら、スマートフォンのBluetoothをオフにします。

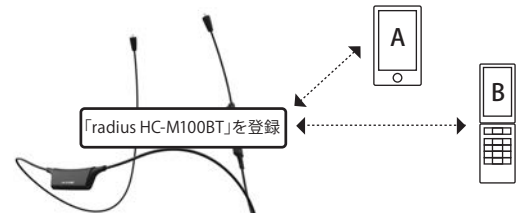
- 【STEP 2】2台目のスマートフォンとペアリング
①1台目のスマートフォンと同じ手順で2台目のスマートフォンをペアリングします。
- 【STEP 3】再度1台目のスマートフォンのBluetoothをオンにします。
①スマートフォンから先ほど登録されている「radius HC-M100BT」を再度選択します。

【設定完了】
1台目のスマートフォンと2台目のスマートフォンが共に接続され、待ち受け状態となります。
※スマートフォン2台でのみ使える機能です。パソコンやゲーム機との同時待ち受けはできません。また、すべてのBluetooth対応スマートフォン、携帯電話での組合せ、動作を保証するものではありません。

マルチペアリングの設定方法

1台のBluetoothイヤホンに、複数のBluetooth機器のペアリング設定を登録しておくことです。

(例)「マルチペアリング=2台」のBluetoothイヤホンの場合



<例>
BluetoothイヤホンとスマートフォンA、携帯電話Bをそれぞれペアリングし、普段はスマートフォンAと接続して使用していただきます。
スマートフォンAのBluetooth接続をオフにして携帯電話BのBluetooth設定で、すでに登録されているBluetoothイヤホンを選択するだけで携帯電話Bで、ペアリング作業を行うことなく、Bluetoothイヤホン使うことができます。
※4台以上の相手をペアリングした場合は古い情報から消えていきます。

ペアリングがうまく行かない時

- ①接続先機器のBluetooth機能が使用可能な状態か確かめてください。
 - ②ご使用の機器が本製品のプロファイルに対応しているか確認してください。
 - ③リセットをしてください。リセットするには電源がオンの状態で、音量調節ボタンと-を同時に約5秒間LEDが紫に点滅するまで長押しします。リセットすると接続された機器情報が消去され、再度電源を入れると自動的にペアリングモードになります。
- その際、接続機器側の本製品の登録情報を削除し、再度登録を行ってください。